

## ○外部評価対象施策評価一覧表

章	施策	1次評価				2次評価	外部評価	3次評価
		成果レベル	市民満足度	施策を取り巻く状況	コメント			
第1章	コミュニティ活動の支援	C	c	a	c	引き続き目標値の達成に努力すること。施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。	B	目標の設定に課題があるのでB評価とした。 目標値の設定の見直し。行政サービスにかかる情報の各世帯への伝達に関する新たな指標の追加を検討すること。
第2章	青少年の健全育成	B	b	b	b	青少年センターの機能移転についての検討が必要である。青少年会館については効率的な運営・統合の検討が必要である。	C	現指標は目標値を上回っているが、施設の利用者数という指標だけでは、青少年の健全育成を測定する指標として妥当性に問題があるため、成果指標の見直しを要する。 青少年センターの機能移転について検討すること。青少年会館については効率的な運営・統合を検討すること。施設利用者満足度等、施策をより有効に評価できる新たな指標の追加を検討すること。
第3章	家庭と地域における子育て支援	B	a	c	a	引き続き目標値の達成に努力すること。施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。	B	— 引き続き目標値の達成に努力すること。児童虐待の未然防止に関する新たな指標の追加を検討すること。
第4章	安全で適切な廃棄物処理の推進	B	a	c	a	引き続き施策の推進に努めること。	B	— 目標値の設定の見直し。再資源化率やCO2削減率など廃棄物処理が環境面にどのように貢献しているのかを市民に分かりやすく説明すること。
第5章	商工業振興	B	c	b	a	引き続き目標達成に向け努力すること。施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。	C	将来の市の産業発展を促進する指標を設定し、施策の積極的な展開が望まれることからCとした。 商工業振興の全体のビジョンを検討し、積極的に施策の推進に努力すること。施策をより有効に評価できる新たな指標の追加を検討すること。
第6章	市営住宅の整備	C	c	a	c	事業実施については、国の補助金等の動向ならびに健全化計画を鑑み検討すること。	C	成果指標が同じような指標に偏っていることと、公営住宅そのものの政策的見直しをもって抜本的な改善が求められるため、C評価とした。 事業実施については、国の補助金等の動向並びに健全化計画を鑑み検討すること。空き家率や滞納率など、施策をより有効に評価できる新たな指標の追加を検討すること。

※一次評価 A:計画以上に進捗しており、このまま継続して施策を推進する。

B:ほぼ計画通り進捗しており、継続して施策を推進する。

C:目標をやや下回る要因の分析と施策の見直しを要する。

D:目標を大きく下回る要因の分析と施策の見直しを要する。